

漁業生産量の増大

(水産課)

1 目 的

天然資源の増減に左右されない計画的かつ安定的な生産を実現するために、保護区の設定や漁場環境保全などにより資源の保護・増大を図るとともに、沿岸漁業の操業の効率化を進め、漁業生産量の増大を図る。

2 事業内容

(1) 底曳網資源（カニ・カレイ）の増大

○ズワイガニ資源増大対策事業

- ・ズワイガニの分布状況と海底地形等の関係から好漁場が形成される要因を解明し、資源増大策を漁業者に提示

○200カイリ水域内漁業資源総合調査事業

- ・主要魚種（カニ・カレイなど）の資源調査を行い、資源量水準や漁獲可能量を解明

○小規模漁場保全事業

- ・底びき網漁場の底質改善を目的とした海底耕うんに対して支援を実施

(2) 沿岸漁業（定置網・磯根漁）の漁獲量増大

○定置網漁業の最適化技術開発

- ・計量魚群探知機を用いて定置網内の魚群の行動を明らかにし、漁獲量が最大になる操業技術を開発

○サザエ漁場緊急保全事業

- ・減少傾向にあるサザエ資源を持続的に利用するため、漁業協同組合が実施するサザエ種苗放流に対して支援を実施

○磯根資源の機能回復技術に関する研究

- ・バフンウニの地撒き式養殖を実用化するための試験や、人為的な海水交換などによる環境改善試験を実施

○ナマコ増産技術開発事業

- ・天然ナマコ幼生を効率的に採取する技術を開発